

シリーズ企画  
“市民の力で命を守る”2025  
わたしたち  
一緒に観て語るう!

WINNER  
41 FILM FESTIVAL OFFICIAL SELECTIONS  
17 AWARDS

ドキュメンタリー映画  
上映会+監督トークショー

10月26日 13:00~16:00

各国映画祭41カ所ノミネート作品  
国際映画祭17部門 受賞作品  
文部科学省選定作品

THE ONES LEFT BEHIND  
THE PLIGHT OF SINGLE MOTHERS IN JAPAN  
取り残された人々：  
日本におけるシングルマザーの苦境

Directed by Rionne McAvoy  
ライオン・マカヴォイ監督

「無関心ではいけない」  
onesleftbehind.com

会場：ウエルシア・コミュニケーションセンターいちはら

〒290-0075

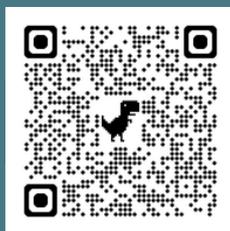
市原市南国分寺台4丁目1-1

チケット料金

大人 / 1,000円 18歳以下無料

定員：100名 申込先着順

ichihara.csc@gmail.com



↑お申込↑

主催：特定非営利活動法人  
いちはら  
市民活動協議会

後援：市原市・  
市原市教育委員会

Directed by Rionne McAvoy

# THE ONES LEFT BEHIND

THE PLIGHT OF SINGLE MOTHERS IN JAPAN

## 取り残された人々： 日本におけるシングルマザーの苦境

ライオン・マカヴォイ監督

多くの映画祭で注目を集めたこの作品は、外国人監督が「日本の隠された真実」を描いた78分の長編ドキュメンタリー作品となる。

世界第4位の経済大国日本。先進国でありながら、日本の子どもの7人に1人が貧困状態にある。しかしながら、なぜその現実が見えてこないのか。日本の社会、文化、歴史を様々な角度から深く掘り下げ、日本の隠された現実を外国人が感じる素直な「違和感」として映画化した作品となる。

また、この作品に携わった日本人女性のプロデューサーも、2世代でシングルマザーを経験している。長年感じ続けてきた「漠然としたこの国での生きづらさ・女性への不平等さ」の原因を共にひも解くことで、女性たちの声を代弁し、他にはない作品となったと語る。

彼女は当事者の日本人には描けなかった「母として生きる辛さからの解放」と述べている。

今後私たちはどうあるべきなのか。。。あなたの心に訴えかける作品である。



制作会社：ジャパンメディアサービス株式会社



ライオン・マカヴォイ監督



### 当日の予定



12:30 開場・受付開始

13:10 上映会

14:45 ライオン・マカヴォイ監督のトークショー

15:30 参加者交流会

